

令和3年度

事業報告書

特定非営利活動法人 日本BPW連合会

1 事業の成果

2021年度は、“New Actions through Cooperation”というBPW Internationalの2021～2024年のテーマに沿って、国内の活動について、統一テーマ SDGs 達成まで9年を切った！ サブテーマ：「真のジェンダー平等実現へ、ともに走り続けよう！」を掲げ、昨年に引き続きコロナ禍で活動に制限がある中、男女格差解消に向けて全国で様々な活動を展開してきました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【4,017】千円)

定款記載 事業名	事業内容	日時	場所	従事者 人数	受益 対象者 範囲	受益 対象者 人数	事業費 (千円)
開催、書籍の出版に関する事業 (1)男女共同参画社会の形成の促進を図るための広報誌の作成・発行、講演活動、セミナーの	イコール・ペイ・デイキャンペーン実施 男女の賃金格差を「見える化」する運動。男性の1年分の賃金と同額を女性が手にするには、余計に働かなくてはならない。1年を超えて同額になる日をイコール・ペイ・デイ (EPD) として、HP 掲出・WEB アピール活動、EPD オリジナル付箋配布による啓蒙や内閣府及び厚生労働省など関係官公庁への要望書提出等	5月6日 他	東京他 全国各地 Zoom	50名程度	全国の 女性労働者	不特定 多数	77
	国立女性教育会館 (NVEC) 「男女共同参画フォーラム」におけるオンラインパネル展示	12月1日 ～21日	オンライン	4名	フォーラム参加者	不特定 多数	
	イコール・ペイ・デイ全国会議 後援：内閣府男女共同参画局・厚生労働省 政策説明：厚生労働省雇用環境・均等局 雇用機会均等課長 渡辺 正道氏 基調講演：「コロナ禍とジェンダー平等」 講師：矢島洋子氏/三菱 UFJ リサーチ & コンサルティング 執行役員 主席研究員 EPD アピールの採択 アピールは、HP に掲出するとともに、後日厚生労働省・内閣府男女共同参画局、他関係各所に提出	9月18日	渋谷区 及び Zoom	5名	会員及び一般市民	54名	
	ヤング・スピーチコンテスト 女性が社会的地位を獲得していくために、自分の意見を上手にアピールするスキルを磨く目的で「仕事と私」というテーマでコンテストを実施。(全国大会及び次年度大会の地区予選。4地区のブロック研究会と同時開催)	10月2日 11月27日 12月4日 1月29日	Zoom Zoom Zoom Zoom	若干名 若干名 若干名 若干名	会員及び市民	63名 43名 62名 47名	76
次世代育成 高校生より、「働く女性の人権を守るNGOの活動」についてインタビュー依頼を受け、オンラインで対応。「働く女性の現状や人権問題とのつながり」、「NGOの役割」等について、90分間、双方向の対話形式で聞き取り調査に応じた。	10月29日	Google Meet	6名	一般市民	5名及び関係者多数	-	

定款 記載 事業名	事業内容	日時	場所	従事者 人数	受益 対象者 範囲	受益 対象者 人数	事業費 (千円)
	BPW パートナーシップ・エバリュエーション賞 行政と NGO の協力関係を強化するため、行政の女性政策を評価し表彰。 2021 年受賞：和歌山県知事 仁坂吉伸氏	5 月 29 日	和歌山市及び Zoom	若干名	会員・一般市民	103 名	-
	GGGI の広報啓発事業 ・セミナー実施 「GGGI 120 位からの脱却！～議論から行動へ。もう議論している場合じゃない！～」をテーマに、経済、政治、教育、健康の 4 分野に関して BPW 会員による基調講話の後、ブレイクアウトルームに分かれて討論。個々でアクションプランを作成。 ※近畿ブロック研究会にて開催 ・ブックレット発行	11 月 27 日 12 月 1 日	和歌山市及び Zoom 全国	若干名 6 名	会員及び一般市民	43 名 不特定多数	66
	SDGs の広報啓発事業 ・講演会実施「私たちの生活と SDGs」 講師：新田和宏氏/近畿大学生物理工学部准教授 ※和歌山大会にて開催 ・オリジナル SDGs バッジによる普及活動	5 月 29 日 通年	和歌山市及び Zoom 全国	若干名 若干名	会員・一般市民	103 名 222 名	139
	WEPs(女性のエンパワメント原則)の広報啓発事業 「WEPs 日本連絡会」の構成団体として広報・啓発活動を推進	9 月 17 日 2 月 3 日	Zoom Zoom	2 名 2 名	全国の企業経営者・一般市民	不特定多数	-
	内閣府男女共同参画推進連携会議への積極的参加、チーム活動 情報発信協力 HP での広報	通年	千代田区	若干名	—	不特定多数	6
	米国での人種・ジェンダー差別運動に対する抗議表明及び要請行動実施 米国で激化したアジア人女性差別行動を受け、ホームページにて抗議を表明するとともに菅総理及びバイデン大統領に要望書を提出	4 月 8 日	WEB 千代田区 ワシントン DC	6 名	会員・一般市民	不特定多数	6
	男女共同参画に関する事業全般の管理業務	通年	渋谷区	15 名	—	—	390
美 の (2) 職 業 能 力 の 開 発 又 は 雇 用 機 会 の 拡 充 を 支 援 す る た め	全国大会 ・基調講演：「私たちの生活と SDGs」 ・分科会(ワークショップ)開催 「SDGs 達成まで 9 年を切った！真のジェンダー平等実現へ、ともに走り続けよう！」をテーマに、経済、政治、教育、健康の 4 分野でブレイクアウトルームに分かれて討論。 ・パートナーシップ・エバリュエーション賞 和歌山県知事 仁坂吉伸氏を表彰 ・和歌山宣言採択 宣言は内閣府男女共同参画局 7/6、厚生労働省 7/1、文部科学省 7/13 に訪問のうえ提出し協力を要請	5 月 29 日	和歌山市及び Zoom	若干名	会員・一般市民	103 名	132
	ブロック研究会開催 ・国内の 5 ブロック毎で年間活動テーマに合致した研究会を開催。(詳細 p34～参照) ・リーフレットを配布し PR。 ※コロナ禍により、北海道・東北及び中部、近畿、西日本ブロックは、リアル会場にて感染防止対策のうえハイブリッド開催、関東・山梨ブロックはコロナ第 6 波のため Zoom のみで開催した。	10 月 2 日 11 月 27 日 12 月 4 日 1 月 29 日 2 月 26 日	苫小牧市・Zoom 和歌山市・Zoom 福岡市・Zoom Zoom 名古屋市・Zoom	若干名 若干名 若干名 若干名 若干名	会員・一般市民	63 名 43 名 62 名 47 名 55 名	181

定款記載事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
	各地域での一般参加の講演会・ワークショップの企画開催	随時	全国	-	会員及び市民	多数	-
	会報発行 活動の報告と、一般市民への広報・啓発ツールとして活用	5月29日	国内外	15名	会員及び関係者他	約450名	616
	ホームページ運営 当会の目的に賛同者を得て、活動を活性化するために、組織内外への広報・啓発としてホームページを運営する	通年	国内外	5名	会員・一般市民	不特定多数	14
	ニュースレター発行	7月15日	全国	5名	会員及び一般市民	不特定多数	15
	BPW 認知度アップ、連帯活動のためのツール頒布、広告掲載 BPW グッズ(日めくり・SDGs バッジ・ブックレット・EPD 付箋等)のギフトセット及び単品頒布 SNS による普及啓発 Facebook、インスタグラム等での発信	通年	国内外	5名	会員及び一般市民	不特定多数	53
	女性の能力発揮のための支援呼びかけ・支援メッセージ拡散	通年	国内外	若干名	会員及び一般市民	多数	-
	職業能力開発・広報に関する事業全般の管理業務	通年	渋谷区	15名	-	-	390
の事業 (3)IFBPW ※1に加盟し、目的を同じくする他の国内外の組織との連携を図るため	国際 BPW 加盟・連携	通年	-	-	全会員	287名	837
	国連 CSW インターン派遣事業 国連女性の地位委員会(CSW)にインターンとして国内の国際的な女性の問題に取り組む意欲のある20代女性を募集し、参加指導 (詳細 p67 参照)	10月～	WEB	11名	若い女性対象 一般公募	1名	-
	第64回インターン経験者によるワークショップ開催 国立女性教育会館(NWEC)フォーラムのワークショップに企画参加:アンケート&座談会「今、『結婚』を考える:女性と結婚のこれまでとこれから」 (詳細 p50～参照)	7月～12月 12月1日～21日	オンライン オンライン	11名 11名	会員およびフォーラム参加者	不特定多数	-
	第66回 CSW オンライン参加及び協力 サイドイベント(日本政府とNGOの共催)への準備協力 (詳細 p63～参照)	3月14日～25日	オンライン	10名	会員・一般市民	不特定多数	-
	IFBPW 活動 9月22日 APPM*1への参加・事前ブリーフィング 11月6日 AP Young Meeting 参加 1月10日 IFへの組織構成の報告 1月9日～ AP Presidents' WhatsApp 参加 3月12日 AP Presidents' Coffee Session より、参加者を代表して APRC*2へ定期的なオンラインでの情報交換会の提案 定期的な APRC と東アジアの SRC*3へ活動報告 *1 APRM: Asia-Pacific Regional Meeting *2 APRC: Asia-Pacific Regional Coordinator *3 SRC: Sub Regional Coordinator (詳細 p62 参照)	9月22日 11月6日 1月10日 3月12日 随時	オンライン	2名 2名 5名 3名 2名 1名	各国の会員	各国の会員多数	-
国際交流 IFBPW 役員、姉妹クラブ・メンバーとメール等での親交、各国の女性たちの課題等について意見交換	通年	メール・オンライン	-	会員	-	-	

定款記載事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
	JWLI 事業協力 ボストンで実施される「日本女性指導者育成(JWLI)事業」及び関連事業の広報活動協力。HP/メール等での情報拡散等	随時	メール・オンライン	2名	会員及び市民	若干名	—
	「平松昌子メモリアルファンド」検討 フィッシュ財団より、「平松昌子メモリアルファンド」の提案を受け検討	2月4日～	メール・オンライン	15名	会員及び一般市民	若干名	—
	他団体連携 国際婦人年連絡会や国連 NGO 国内女性委員会、クオータ制を推進する会等に所属、あるいは男女共同参画連携会議に参画して活動：国内的、さらに国際的に男女共同参画社会形成・推進という目的を共有する団体と連携してイベントの実施や要望書提出、署名活動の協力などを行う	通年	主に東京オンライン	10名	全国の関係団体所属者・一般市民等	不特定多数	54
	地域団体連携 各地域で活動する他団体との連携や交流：連合会として開催する事業を各都市で開催する際に、地域の女性団体などとも協力して事業を行う。	通年	全国	約30名	団体関係者・会員など	多数	—
	国際・他団体連携に関する事業全般の管理業務	通年	渋谷区	15名	—	—	390
支援事業 ※2女性活躍	ネパール支援 ネパール BPW の災害被災者支援事業：支援先選考方法の見直しのため、次年度に繰越し	通年	メール・オンライン	5名	—	—	—
	女性活躍支援に関する事業全般の管理業務	通年	渋谷区	15名	—	—	390

※1 IFBPW=The International Federation of Business and Professional Women

※2 女性活躍支援のための募金及び非営利団体の女性支援活動に対する寄付事業

(2)その他の事業

(1)教育・研修事業	ダイバーシティ・エドゥケーター養成講座事業 開講講座 ・ハラスメント対応講座(基礎) ・ハラスメント対応講座(応用) ・ジェンダーギャップ解消と経済貢献の先に見える未来 ・効率的なデータ管理 ・リスクマネジメントとダイバーシティ ・グローバル社会と労働 ・グローバル化の中の日本 ・魅力的なプレゼンスキル ・グローバル地域文化について(外国人労働者・難民受け入れ・Diversity & Inclusion) ・防災脳があなたを守る ・男女賃金格差の解消に向けて～コロナ禍とジェンダー平等～ ・日本を囲む自然一海を考える ・相談・コンフリクト・リスクマネージメントスキル ・GGGI 120 位からの脱却! 議論から行動へ。もう議論している場合じゃない! ・コロナと女性～ジェンダー平等をめざして ・企業間格差の問題「経済社会における多様性の重要性」 ・女性議員の活躍で、政治分野のジェンダー格差ワースト10からの脱却を! ・防災脳があなたを守る ・男女格差解消を目指して～GGGI 120 位の脱却は政治分野の改革から!	6月26日 6月27日 7月12日 7月29日 8月3日 8月16日 8月23日 8月28日 9月2日 9月6日 9月18日 10月2日 10月17日 11月27日 12月4日 12月18日 1月29日 2月22日 2月26日	Zoom	5名	会員・一般市民	延べ77名	78
	ダイバーシティ・エドゥケーター資格認定事業 申請審査・認定業務	5月9日	オンライン	10名	会員・一般市民	5名	108